

①地域貢献の取り組み

東京ガス

地域住民や多様なパートナーと連携し、快適で心豊かに暮らせる持続可能な社会の実現を目指し「安心・安全な暮らし・街づくり」「環境によい暮らし・社会づくり」「豊かな生活文化づくり」に資する地域貢献活動を推進していく。

さらに、共生社会の実現に向け、お互いを尊重し、支え合い生き生きと安心して快適に暮らせる社会・街づくりにつながる活動を展開していく。

また、ガス・電気をワンストップで届けるプラットフォームを構築し、顧客のニーズを踏まえた生活まわりのメニューを提供していく。ビジネスパートナーと協業した新たなサービスを展開していく。

大阪ガス

顧客の困りごとをデジタル技術により解決する新規事業として、子どもの学校などからくる多数のプリントをスマートフォンで管理可能にするアプリ「プリゼロ」を開発し、2021年4月19日よりアプリストアから配信している。今後は行政や学校とも連携し、当サービスのさらなる活用について検討を進めたいと考えており、その第一歩として、大阪府豊中市と「子育て・子育て支援に関する」連携協定書を締結した。豊中市と子育て世帯へのワークショップなどを通じて、社会的な課題の発見・解決にも寄与していきたいと考えている。

東邦ガス

エネルギーやさまざまなサービスの提供により、地域のくらしとビジネスを支えるとともに、地域新電力事業への参画等を通じて、エネルギーの地産地消、地域経済の活性化に貢献する。また、愛知・岐阜・三重に開設した「東邦ガスの森」での森林保全活動や、小中学校への出前授業・食育活動を通じた次世代層へのエネルギー・環境教育、営業拠点等を活用した「こどもを守る防犯活動」など、地域に貢献する環境・社会活動を推進する。

西部ガス

21年4月に熊本・長崎・佐世保地区に地域会社を設立。地域にくらしとビジネスを支えるとともに、エネルギー・とくらしの総合サービスを提供するための最適なサービスをワンストップで提供していく。

京葉ガス

次世代を担う子どもたちへの取り組み 出張授業・キャリア教育=小・中学生を対象に、エネルギーや環境問題に関する出張授業を実施。また、キャリア教育の一環として、小・中学校対象の「職場体験」「職業講話」、高校生・大学生・専門学校生を対象とした「インターンシップ」を受け入れている。京葉ガス絵画コンクール=小学生を対象とした絵画コンクールを開催。実施に当たっては、対象地域の各教育委員会の後援を受けている。

また、京葉ガスは、1981年から集金袋の寄贈を続けている。柔道教室・柔道授業支援=小学生対象の柔道教室を開講。週1回、京葉ガス柔道部OBが、動きやすさの楽しさや礼法・作法などを教えている。また、中学校の体育の授業における武道必修化に伴い、柔道部OBを指導者として派遣している。

地域コミュニティに対する取り組み 地域行事・防災イベントへの参加=行政や地域諸団体が主催する地域行事(イベント)に、積極的に参加・協力している。「小さな親切」運動として、各社屋周辺の清掃活動を行っている。地域の見守り活動=行政と協業などを結成し、検針などの業務中に地域のみなさまの安否に関して気になる状況を察知した際は、行政に速やかに情報提供している。

北海道ガス

地方自治体と連携して、地域の再生可能エネルギーを域内で活用するエネ

ルギー地産地消モデルを構築。北海道内各地に賦存する地域資源の有効活用と地域のエネルギーセキュリティ向上を目指し、さまざまな自治体との連携を図っていく。

広島ガス

当社の企業スローガン「このまじ思いエネルギー。」に込めた思いを実践するため、①ひと思い活動、②くらし思い活動、③環境思い活動—という分野を中心に活動している。

①ひと思い活動=次世代教育(食育、火育、エネルギー・環境教育、防災教育などの次世代教育への積極的な取り組み等)。スポーツ振興(スキー部、バドミントン部、軟式野球部等)。

②くらし思い活動=まちづくり、地域産業の活性化・経済の発展、芸術文化の発展および地域価値向上。

③環境思い活動=CO2排出削減・省エネ、環境・地域保全活動。

仙台市

地域の産業振興に寄与する取り組みとして、年4回発行し、検針時に全戸配布している広報紙「くらしの炎」の紙面において、仙台市域の企業取材し、お薦め商品などを紹介するとともに、その製造工程における都市ガスの役割を伝えることで、顧客の生活と企業の生産活動と都市ガスの密接なつながりを認識してもらえよう努めているほか、スポーツ振興の一環として、地元プロスポーツチームへの広告協賛を行っている。

また、職員が講師として小学校を訪問し、都市ガスの特徴や性質を発信する「理科特別授業」を通じ、「炎」が実生活のさまざまな場面で利用されていることを学ぶ機会を提供している。

北陸ガス

引き続きエネルギー・環境教育支援を行っていくとともに、野球部による地元小学生への野球教室開催や、地域イベント・防災活動へ参加していくことで、地域に密着した事業を展開しSDGs(持続可能な開発目標)の達成にも取り組んでいく。

静岡ガス

地域に根差し幅広い価値を提供すべく、エネルギー分野はもとより、教育・まちづくり・スポーツ文化芸術等を通じて地域活性化や地域課題解決に取り組んでいる。島田市とグループとして締結した「SDGsを先導し持続可能なまちづくりを推進する電力供給等業務に関する協定」、富士市と締結した「富士市公共施設温暖化対策への協力と連携に関する包括連携協定」による官民連携に取り組むとともに、伊豆半島ジオパーク推進協議会との長期パートナーシップ協定を通じて伊豆半島の地域活性化・振興と、国連が掲げるSDGsの達成に貢献していく。

四国ガス

当社は「いつもの暮らしを、いちばんに。」をスローガンに、天然ガスを普及させることで地域の環境負荷低減に貢献していく。また地域社会の発展のため、各地域の清掃活動や行事などの社会貢献活動にも積極的に参加していく。今後はガス・電気のエネルギーを核として、SDGsの視点を取り入れ、地方自治体や地元企業との連携による地方創生・地域活性化に積極的に取り組む。

東部ガス

ガスだけでなく家庭における全ての困りごとに応える「ウチ住まるごとサービス」として展開しているリフォーム、家電製品の販売・リース、ハウスクリーニングサービス、家事代行サービス、電気販売等のサービスの強化・拡大を図り、「地域で一番信頼される会社」を目指して取り組んでいく。今年度は6月から東北地区での電気販売を開始、全地区の電気販売でサービスの水準を引き上げる。また、SDGsへの取り組みは今年度より具体的な活動の検討を行っていく。項目としては「地域」主軸の一つとして取り組む。

サーラエナジー

サーラグループが生まれ育った東三河・遠州エリアを中心に、地域のために活動する組織・団体と密接に連携し、活動やイベントなどをさまざまな側面から支援している。また、スポーツ、教育、文化・芸術、社会福祉などさまざまな分野において地域振興・活性化に向けた活動を積極的に行い、地

域社会との調和を図っている。

武州ガス

地域に根差しした企業として、経営理念で掲げている地域社会の繁栄に貢献するため、以下の活動を行っている。各種スポーツ大会の支援(少年野球大会、サッカー大会、マラソン大会など)。「武州・入間川プロジェクト」への参画(官民連携で、入間川流域で環境保全活動を行っている市民団体等を支援するための活動助成)。飯能の森の保全(自然環境の保護を目的に山林を保有し、環境学習の場として利用)。展示スペースの無償貸出し。当社主催によるコンサート開催。「B-GAS情報」(地域情報誌)の発行。次世代教育活動(小学生書道コンクール開催、中学生環境イラストコンテスト開催、高校生学園祭ボスターコンテスト開催、出張授業の実施、中学生社会体験の受入、子どもエコクラブ開催)。

山口合同ガス

地域と交流し町とかかわる。そして地域住民と触れ合うことを大切にしている。コロナ禍のため、地域の祭りやイベントの中止が続いている中だが、地域の要望に応え、万全の感染予防対策を施し料理教室やカルチャー教室、出前講座などを開催している。

大多喜ガス

こども食堂をオープン(20年7月) = 基幹ショールーム「BeE」のスペースの提供やまなびルームの運営により、こども食堂「いちご食堂」の活動をサポート。地域の人々とのつながりの場・コミュニケーションの場としての発展を目指す。茂原七夕まつりへの参加=当社グループとして、七夕装飾の設置、「もばら阿波おどり」に「ガス連」として100人を超える規模で参加している。

BeE Marketの開催=基幹ショールーム「BeE」では「千産千消天然ガス」「地域でつながる」「笑顔」をテーマとしたマーケットイベントを開催。地域の生産者・ショップのPRだけでなく、地域住民にとっての交流の場として提供している。

日本ガス

鹿児島市が50年二酸化炭素実質排出量ゼロを表明したことを受け、鹿児島市における二酸化炭素実質排出量ゼロの実現に寄与することを目的とし、再生可能エネルギーの普及に向けた連携と協力に関する協定を鹿児島市および鹿児島市の新電力会社2社とともに締結している。また、22年1月より鹿児島市の清掃工場で処理する生ゴミ等を精製して発生するバイオガスを都市ガス原料として有効利用することを予定している。取り組みを継続する。地元町内会が主催する「まちづくり」イベントに「笑顔」をテーマとしたマーケットイベントを開催。地域の生産者・ショップのPRだけでなく、地域住民にとっての交流の場として提供している。

岡山ガス

岡山マラソンや岡山こどもミュージカルなど岡山を代表するイベントに協賛し、地域の活性化に貢献している。加えて、地域での清掃活動やエコクッキング出前授業などさまざまな環境貢献にも取り組んでいる。また、地域の若き起業家を発掘し、地方創生の実現を目指す岡山イノベーションプロジェクトにパートナー企業として参画しているが、今後は当社独自によるオープンイノベーションコンテストの開催を目指す。

東彩ガス

埼玉県が推進する県民への環境保全の取り組みの一環として「環境学習応援隊」に登録し、小学生向けに天然ガスとエコクッキングについての出前授業を実施している。春日部市少年サッカーフェスティバル東彩ガスの林の開催を通じて青少年の交流の場を設けるとともに健全育成の一環を担う活動を支援している。定期的な発行している情報誌に地域の飲食店を紹介するコーナーを設けることで新規来店客の増加につながるよう努めている。

防災訓練等ははじめ行政主催行事へ積極的に参加協力し、災害に対する当社の取り組みを理解してもらい行政・住民との連携強化を図っていく。

旭川ガス

地域との関係については、スポーツを通じた地域の活性化や、子供の育成

に関するバックアップを行っているほか、旭川市・江別市や北海道の役所関係と適宜連携を図って取り組みを行っている。

滝川ガス

当社ではガス小売事業の他に、市営住宅の指定管理業務を受託し現在5年目となっている。

管理対象の団地数は20カ所、戸数は1750戸ほどで、業務委託の要件として地域貢献を目的とした自主事業の取り組みを求められており、当社の自主事業としては、高齢者への孤独死防止に向けた見守り対応として、独自のチラシを毎月作成し一部団地の70歳以上独居先へ個別配布を実施。この活動に対しては北海道警察のPRに「防災CSR活動の実施企業」として掲載され、今後配布先団地の拡大を予定している。さらに、買い物弱者への対応策として、高齢者が多い団地を対象に、障がい者施設と連携し野菜の移動販売を年1~2回実施している。

岩見沢ガス

近隣地域の清掃活動を定期的に全社で実施している。可能な限り自治体で開催のボランティア活動やイベント活動にも積極的に参加している。

苫小牧ガス

ガス展(ガスまつり)の開催にて需要家・地域住民に還元。小学生を対象とした職業体験イベントへの参加(ガス漏れ検査、検針業務、配管施工などの体験)。清掃活動への積極的な参加。これらイベントについては、地域のコロナ対策状況に合わせ実施有無を判断する。

帯広ガス

20年度は、コロナ禍において地域密着・顧客還元を目的とした集客イベントを例年通り開催できなかった。そこで安全機器・省エネ機器PRのための施策として、市内各小中学校の防災機器(ガスコンロ)を無償交換する企画を立案し、自治体、特に教育委員会との連携強化を図りながら実施した。「火育」を目的とした授業の開催などを検討していきたい。また今年に関しては飲食を除いた縮小開催で集客イベントの企画を考えている。

さらに、自治体との災害時の取り組みや避難所での協力体制の構築強化の中で、補助金を利用したGHPなどのガス供給提案が課題となる。

室蘭ガス

室蘭市文化センターのネーミングライツ(命名権)を取得し、18年4月より「室蘭文化センター」として地域の発展とともに愛される企業を目指し取り組みを継続する。地元町内会が主催する「まちづくり」イベントに「笑顔」をテーマとしたマーケットイベントを開催。地域の生産者・ショップのPRだけでなく、地域住民にとっての交流の場として提供している。

弘前ガス

都市ガス、電気等でトータルエネルギー供給事業者として地域のニーズに応える。

十和田ガス

現在は、「高齢者安心見守り隊」協力事業者として自治体と連携した活動を行っており、今後は継続し取り組み。今後は、「移住者応援隊」や「子育て支援隊」等の料金割引サービスについて検討し実施していきたい。

花巻ガス

コロナ禍で難しくなっているが、地域の行事・イベントには可能な範囲で参加、協力を行っている。地方公共団体の「脱炭素への対応」や災害時レジリエンスの取り組みについて情報収集し、パートナー企業として各種提案ができるよう社員スキルを高めてゆく。

釜石ガス

釜石市のスマートコミュニティ事業に参画。復興公営住宅へのエネルギー管理事業(電気・太陽熱)、メガソーラーの監視サービス業務、屋根借りによる太陽光発電事業への参画等。被災者やマイホームを建てる人を応援するガス料金の割引メニューや、釜石市の移住者向け補助金の受給者を対象にしたガス料金割引メニューの提

供。「まごころ巡回サービス」や「ガス機器購入者のフォロー訪問サービス」による顧客のサポートと困りごと対応。

のしろエネルギーサービス

供給区域内で地域住民の高齢化が進んでおり、社会福祉協議会と連携し、積雪時の雪かきなどを行っている。

にかほガス

定期的に事務所周辺を清掃。コロナ禍で開帳が難しい状況ではあるが、顧客との協働による海岸清掃活動を計画したい。また、地域の祭りやイベントへの協賛、積極的な参加、少年スポーツ大会等への協賛も予定し、地域に貢献していく。

由利本荘市

需要家に対して、当地域の国産天然ガスをPRし、積極的に地産地消を促進。地域産業の特徴の一つである工業系企業へも天然ガスの優位性をアピールし、燃料転換を図る。

酒田天然ガス

酒田市美化サポーター活動。青色防犯パトロール活動。こども見守り活動。料理教室の定期開催。酒田市防災訓練への参加。地方イベントへの積極的参加(祭、ハーフマラソン大会、産業フェア等)。出前講座の開催。

鶴岡ガス

料理教室の開催、中学生の職場体験、高校生、高専生のインターンシップの受入、夏休みの親子工場見学。

寒河江ガス

現在模索中。

古川ガス

毎年、大崎市の総合防災訓練に参加している。関係機関・各種団体と協力して地域住民と災害応急の意識と技術の習得・向上を図っている。

コロナ禍での学校給食の安全と環境改善として「衣類乾燥機」を60周年記念として寄贈した。近隣の小学校の社会科見学「地域の町探検」に当社のサテライト設備の見学等をガス会社のライフラインとしての役割(仕事の内容)について子供たちへ説明と理解を促している(昨年はコロナ禍で中止)。

石巻ガス

今年3月からLINE公式アカウントを開設、「販売促進広報・新サービスの案内・災害時情報等」を発信し、顧客に快適な環境を提供する。

塩釜ガス

「塩釜ガス体育館」のネーミングライツを取得し教育振興に寄与。18年に立ち上げたBCサイト(電子商取引)で地産品を取り扱っている。また、地産品の物流倉庫業務の受託も行っている。

福島ガス

福祉施設への支援活動=当社ショールーム「アロム」に、福祉施設で作られたバッグやアクセサリ等の展示コーナーを設置し、販売の手伝いをしている。ガステーブルの寄贈=福島市の児童・生徒を支援するため、13年より市内の小・中学校に対してテールコンロの寄贈を続けている。

若松ガス

地域イベントへの積極的な参加を通じて、地域貢献活動を実施してきたが、コロナ禍において中止が多く、地域との結びつきも弱くなった。今年度は産学官で連携し健康増進の取り組みに注力し、積極的に情報発信したい。また、地元飲食店の応援(テイクアウト品の購入やお店PR、料理教室の講師依頼等)により、業務用顧客とのつながりが深まった。今後は地域の方に喜んでもらえるよう、ウェブなども活用し新たな取り組みを行ってきたい。

常磐共同ガス

街づくり団体への積極参加、高齢者施設等への車いす寄贈、小中学校への出前授業実施。

新発田ガス

ガス料金ウォレット請求書支払いに利用できる決済サービスを増やした。19年から開始したLINEPayに加えPayPay、auPAY、PayBの3つを追加した。場所や時間に制限されないウォレット支払いを選べるようにした。

越後天然ガス

新潟市秋葉区まちづくり協議会の開催。

蒲原ガス

地元マラソン大会のゴールボンスーパーとしてPR、選手出場やボランティア等の協力を積極的にしている。地元消防局、消防組合と連携協定を結び火災予防の啓発活動に取り組むとともにガス警報器、火災警報器、消火器の取り付け向上を図る。地元自治体との空き家等の対策に関する連携協定の取り組み内容を協議中。

上越市

梅雨時や降雪期に洗濯物が乾きにくいという地域特性や、コロナ禍における家庭内衛生環境の変化等に鑑み、潜在的な需要が込まれるガス衣類乾燥機について、現状の需要動向などの市場調査を行うため設置モニターを募集する。

白根ガス

地域の安全・安心活動への協力=地域住民が住み慣れた地域(供給区域内)で、より一層安全に安心して生活ができるように地元行政当局と協定しており、これに基づいたガスの検針や保安業務活動を通じ、高齢者等の見守り活動や防犯パトロールなどの地域の安全・安心活動に積極的に協力している。

また、地域消防との火災予防啓発に関する協定に基づき、住宅用火災警報器の普及促進及び維持管理の啓発を行い、住宅火災による逃げ遅れや死者の低減、安心・安全な暮らしの推進を図っている。地域イベント・防災活動、清掃活動への参加。

栄ガス消費生活協同組合

職員の行う定期保安巡回の機会に需要家との直接面談において情報交換等を行い一層のサービス向上を目指している。

栃木ガス

買い物代行サービスを開始=都市ガス会社は地域が元気になることや、活力があることが非常に重要である。当社地域も高齢化が加速する中、運転免許を返納した顧客も増えており、買い物には大変苦労している話を聞く。コロナ禍で顧客への訪問機会が減少する中、こちらから訪問することで営業スタイルを顧客から呼んでもらえる仕組みに替えることで、今まで以上に顧客とのコミュニケーション作りが期待できる。これまで顧客と築いてきた信頼関係があつてこそこのサービスであり、より一層の好縁関係を築くことが必要だ。これからの高齢化社会における顧客ニーズに応えていくのも地方都市ガス会社の使命だ。

北日本ガス

自然災害や火災等への対応に関する協定を行政と締結し、地域のエネルギー供給の安全確保に努めている。また、行政との連携による高齢者見守り事業の活動、地域団体との連携による交通安全防止の啓発活動、子ども避難所の受け入れなど、地域の安全活動に参画している。小山市の小中学校実習室に安全機能付きガスコンロの寄贈を継続実施している。

佐野ガス

21年3月22日に「佐野市高齢者見守りネットワーク」として佐野市と「高齢者見守りに関する協定書」を締結した。当社は佐野市と高齢者の見守りについて、互いに協力し事業推進を図ることにより、高齢者の福祉と地域福祉の発展に寄与する。日常生活の中で、高齢者等の異変に気付いた時は、速やかに佐野市いきいき高齢課、佐野市地域包括支援センターに連絡を行う。今後もより一層、地域密着型サービスとして貢献できるように努力する。

▶(8面に続く)

Advertisement for various gas companies including 日本海ガス株式会社, 大垣ガス株式会社, 津島ガス株式会社, 黒川博勝, 上野都市ガス株式会社, 中井茂平, 宮崎ガス株式会社, 橋口光雄, 日本ガス株式会社, 津曲貞利, 大分瓦斯株式会社, 福島知克, サラエナジー株式会社, 神野吾郎, 鳥居裕, 伊東ガス株式会社, 齊藤大, 静岡ガス株式会社, 戸野谷宏, 岸田裕之, 大和ガス株式会社, 中井俊之, 高岡ガス株式会社, 菅野克志, 宮分準人ガス株式会社, 松山美義, 南日本ガス株式会社, 上小鶴貞子, 大牟田ガス株式会社, 小川信次郎, 筑紫ガス株式会社, 前田健吾.